



千代田区立九段小学校

学校通信

第345号

令和6年6月28日発行

〒102-0075 千代田区

三番町16番地

TEL. 3263-0564

FAX. 3288-3418



這えば立て、立てば歩めの親心

副校長 牧田 裕一

夏至が過ぎ、いよいよ夏本番を迎えようとしています。

6月24日(月)、25日(火)の学校公開には、のべ627名の保護者の方をはじめ、九段幼稚園や近隣の保育園、来年度入学予定児童の保護者や地域の方々にも来校いただきました。4月以降、今年度2回目の学校公開となりましたが、子どもの学校での様子やこの3か月で成長した姿をご覧いただけたことと思います。お子様が頑張っていたことや成長した姿について、ご家庭でも励ましの声掛けをお願いします。

さて、学校では、この暑さに負けず、1年生が植えたアサガオや2年生が植えたミニトマト、ナス、ピーマンなどが、陽をたっぷり浴びてすくすくと成長しています。少し前に、1年生の子が「副校長先生、アサガオの芽が出たよ。」「私のはまだ出ない。」と報告してくれましたが、今では植木鉢に立てた支柱につるを絡ませながら毎日ぐんぐんと伸び、早いものは花を咲かせ始めています。

同じ日に種をまいても、芽が出る日も、つるの伸び方も、花が咲く日も色も形も、みんなそれぞれ違います。人も同じで、成長する速さや特徴などにも違いがあります。子どもには、人と自分を比べるのではなく、お互いを認め合いながら、それぞれのペースを大切に学び育ててほしいと願っています。



子どもの成長は、親にとってとても嬉しいことです。しかし、我が子の成長を実感する度に、「これができるなら、次はあんなこともできるかもしれない。」「こんな子どもになってほしい。」と願うことが増えていき、求めることが高くなるのも親心です。「這えば立て、立てば歩めの親心」という言葉もあります。親は、我が子を思うあまり、無意識のうちに過度に要求してしまうことがあります。こうなってしまうと思うレベルが高いところにあると、思っていたよりも期待どおりにならず、歯がゆく思うことがあるかもしれません。しかし、子どもの成長は、親が期待するよりも緩やかなことが多いものです。この言葉を子ども側からみると、「立てるようになるから見ていてね。」「歩けるようになるから応援してね。」というような思いがあるのではないのでしょうか。

4月に入学した子どもが、字や文を書き、計算できるようになったことは、すごい成長です。他学年の子どもも成長しています。たくさん褒め、一緒に喜び「もっとできるようになりたい。」という気持ちを育てていくことが大切です。「すぐにできなくても大丈夫。いつかできるようになるよ。」と子どもの気持ちに寄り添って声をかけるとともに、できるようになるまで繰り返し支えていきたいものです。

7月の登校日は、14日です。残り少ない1学期が充実したものとなるよう、引き続き、どうぞよろしくお願いたします。また、夏季休業期間中においては、各ご家庭において、お子さまの成長を支える声掛けとともに、安全に関するご指導にもご協力をお願いいたします。

◇ 7月の行事予定

日	曜日	行事	
1	月	全校朝会 ワッハッハの日の準備 委員会活動 災害用伝言ダイヤル活用訓練	
2	火		
3	水	A 時程	巡回 AD
4	木	音楽朝会	
5	金	ワッハッハの日 九段囃子	SC
6	土		
7	日		
8	月	全校朝会 避難訓練 クラブ活動	
9	火	俳句教室(3年)	SC
10	水	音楽鑑賞教室(6年) 安全指導日	
11	木	お誕生給食 B 時程 社会を明るくする運動ミニ集会 地域懇談会	SC
12	金	九段囃子 B 時程	SC
13	土		
14	日		
15	月	海の日	
16	火	社会科見学(5年)	
17	水		
18	木	給食終 B 時程	SC
19	金	終業式	SC
20	土		
21	日	夏季休業開始	
22	月	個人面談①	
23	火	個人面談②	
24	水	個人面談③	
25	木	個人面談④	
26	金	保田臨海学校事前検診(4年)	
27	土	保田臨海学校始(4年)	
28	日	保田臨海学校終(4年)	
29	月	個人面談⑤	
30	火		
31	水		

◆「社会を明るくする運動」について

第74回社会を明るくする運動<麴町・富士見地区ミニ集会>を開催します。当日は、地域に根差した教育活動の発表や講師による講演会を実施します。詳細については、別紙をご参照いただき、ぜひご参加ください。

【日時】7月11日(木) 午後1時45分~午後3時40分

【会場】九段小学校 体育館

神幸祭

第3学年

6月7日(金)に神幸祭が行われました。3年生は山車を引く体験をしました。

山車を引く前には花山車や、馬などが通っていました。初めて見るものがほとんどで、多くの子どもが身を乗り出して見ているのが印象的でした。

実際に山車を引くときには、「そーれ!」の掛け声に続いて大きな声で「そーれ!」と引っ張り、地域を練り歩くことができました。

本来は2年に1度ですが、今回は6年ぶりの開催ということで地域の方にもご協力いただき、貴重な経験をすることができました。



アダプトフラワーロード

特別活動担当

6月13日(木)にアダプトフラワーロードの会(花植え活動)を行いました。この活動は「千代田区一斉清掃の日」として位置付けられ、地域の皆様や、大妻女子大学の方々と一緒に通学路に花を植えました。

活動を通して、子どもは地域の一員としての意識を深め、環境美化への関心を高めることができました。また、フレンズ班の友達と一緒に活動をして、異学年での交流をさらに深めました。自分たちで植えた花を地域の方々と共に大切に育て、見守ってほしいと思います。



ホームページは二次元コード、またはキーワードで検索を

九段小 トップ 🔍

<https://www.i0.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310162>

